

第37回 生体制御学セミナー

第3回 BHRC セミナー

FGF8 研究の歩み

田 中 亨 教授

自治医科大学 人体病理学部門

日時：2011年7月13日（水）16:00~17:00

場所：大学院国際セミナー室

講演内容

医学部出身で病院に4年間勤務し、その後、大学院に入り直したものの、分子生物学とは無縁の研究をしていた私が、幸運にも FGF8 を新規に単離・同定することとなった経緯などを紹介し、若い研究者への励ましのメッセージにしたいと思います。FGF8 を報告後、徳島大学との共同研究で FGF8 が形態形成に重要な因子であることが推測できた時には、世界では機能解析を含めて研究が完了しており、完全に出遅れた話、あるいは、企業との共同研究で抗体医薬として開発を試みましたが失敗した話、それでも、何とか研究を継続していることなどを率直にお話するつもりです。このような話が、若い研究者の皆さんに、わずかでも参考になればと思います。

（なお、本セミナーは文部科学省特別経費「脳と末梢の機能連関に関する戦略的研究の推進」プロジェクトの一環として行うものです。）

問い合わせ先：弥益 恭（内）4349

kyamasu@mail.saitama-u.ac.jp